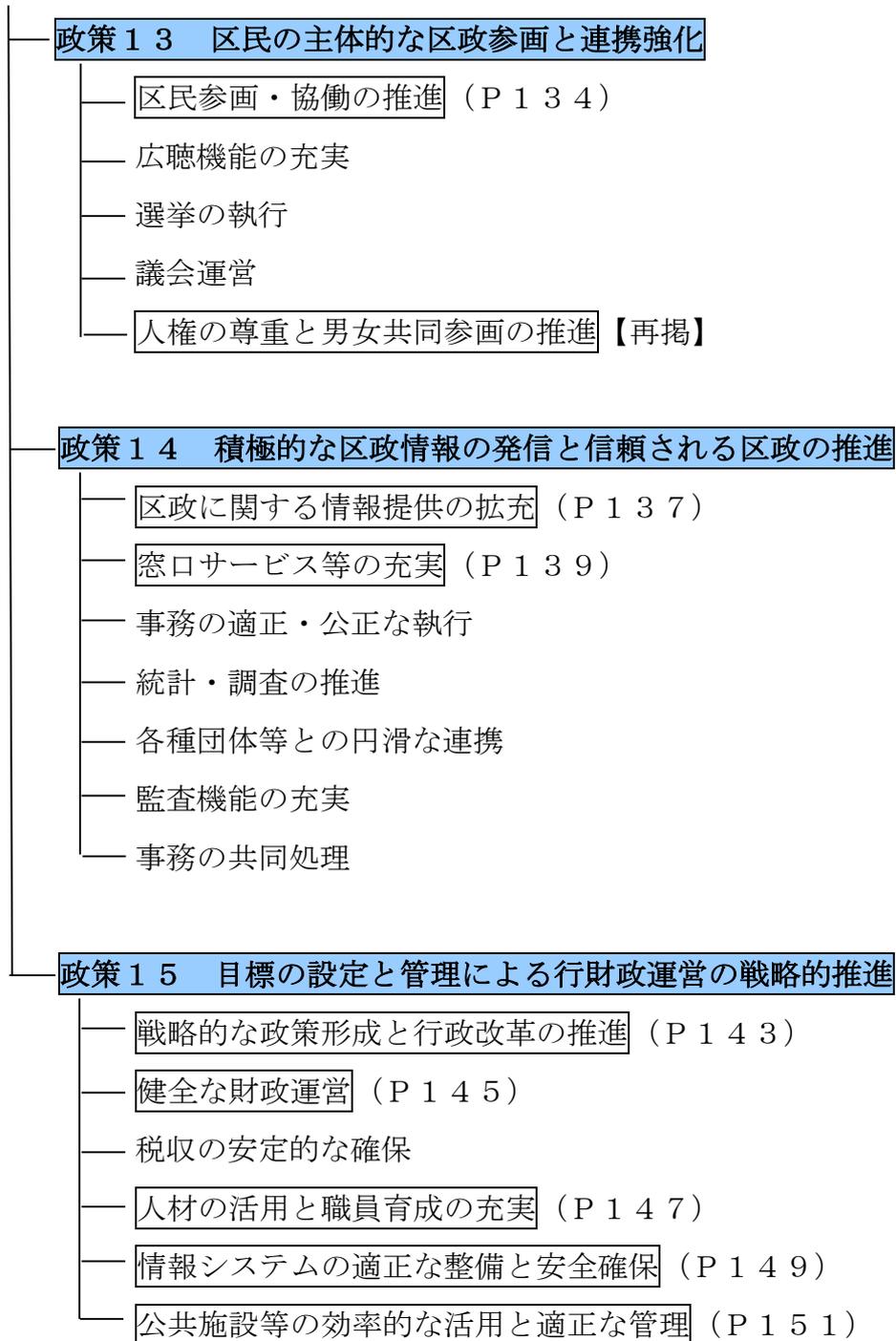


VII 計画推進のために

計画推進のために



□ 囲みは、重点施策

施策名

「区民参画・協働の推進」



目的・方向性

「幸福実感都市あらかわ」を実現するためのパートナーとして、区民、事業者、地域団体等がそれぞれ対等の立場で、適切な役割分担の下、協働によるまちづくりを推進します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）			
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】	
区政に関心がある区民の割合【再掲】	59.3%	61.2%	63.1%	65.0%	
地域の活動や行事に参加している人の割合【再掲】	33.0%	37.0%	41.0%	45.0%	
荒川コミュニティカレッジ修了生数（累計）【再掲】	462人	492人	522人	552人	
荒川コミュニティカレッジ修了生等が立ち上げた地域活動団体数（累計）【再掲】	46団体	47団体	48団体	49団体	
高年者クラブ加入率【再掲】	7.97%	9.31%	10.65%	12.00%	
みまもり名簿登録率（65歳以上高齢者のうち登録者が占める割合）【再掲】	10.5%	10.5%	10.5%	10.5%	
子どもの居場所づくりの満足度【再掲】	60%	65%	65%	70%	

重点事業（計画事業）

事業名	区民、事業者等による協働の取組の実施
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 地域人材を育成する学びの場である荒川コミュニティカレッジ等の各種講座の実施をはじめ、町会・自治会への支援、高齢者の見守りや子どもの居場所づくり、地域の防災・防犯に関する取組等への支援を通じて、区民、事業者、関係団体等と区が適切な役割分担の下で実施する協働の取組を推進します。 いきいきボランティアポイント制度等の介護予防の取組をはじめ、ふれあい館やゆいの森あらかわ、各地域図書館等における区民のボランティア活動への支援、スポーツコミュニティの中心となる団体等との連携、都電沿線のバラや街なか花壇づくり事業の推進等により、地域人材の育成や区民の区政への参画を促進し、地域力の向上と担い手の確保に努めます。

(生涯健康都市)

実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
みまもり名簿登録者数(累計)【再掲】(事業名:高齢者みまもり事業)	5,160人	5,200人	5,250人	5,300人
みまもり名簿登録率(65歳以上高齢者のうち登録者が占める割合)【再掲】(事業名:高齢者みまもり事業)	10.5%	10.5%	10.5%	10.5%
戸別訪問数【再掲】(事業名:高齢者みまもり事業)	4,000件	5,000件	6,000件	6,000件
いきいきボランティアポイント制度の登録者数【再掲】(事業名:介護予防事業の推進)	533人	630人	670人	700人

(子育て教育都市)

実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
補助団体数【再掲】(事業名:子どもの居場所づくり事業及び子ども食堂事業)	14団体	15団体	17団体	20団体
利用人数(延べ)【再掲】(事業名:子どもの居場所づくり事業及び子ども食堂事業)	9,133人	9,699人	10,370人	10,980人
荒川コミュニティカレッジ修了生数(累計)【再掲】	462人	492人	522人	552人
荒川コミュニティカレッジ修了生等が立ち上げた地域活動団体数(累計)【再掲】	46団体	47団体	48団体	49団体

政策 13：区民の主体的な区政参画と連携強化

(産業革新都市)

実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
産学連携研究開発等 補助件数【再掲】 <small>(事業名：産学連携推進事業)</small>	10件	16件	17件	18件

(環境先進都市)

実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
ボランティア数(累計) 【再掲】 <small>(事業名：街なか花壇づくりの推進)</small>	850人	870人	890人	910人

(文化創造都市)

実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
町会・自治会イベント 助成団体数【再掲】	112団体	115団体	118団体	120団体
ふれあい館のボランティア 活動者数(延べ)【再掲】	2,100人	2,200人	2,300人	2,400人
小中学生によるボラン ティア活動【再掲】	推進	推進	推進	推進
ボランティア活動者 数(実人数)【再掲】 <small>(事業名：図書館等における体験と学びの場の提供)</small>	140人	143人	146人	150人
スポーツボランティア 数【再掲】	334人	400人	470人	550人

(安全安心都市)

実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
防災区民組織主催訓 練実施率【再掲】	85%	90%	95%	100%
避難所開設・運営訓練 の実施及びマニュアルの 改善【再掲】	推進・改善	推進・改善	推進・改善	推進・改善
「防犯かわら版」の配 布等による意識啓発 【再掲】	推進	推進	推進	推進
防犯講話の実施【再 掲】	充実	充実	充実	充実

施策名

「区政に関する情報提供の拡充」



目的・方向性

区政への関心と理解を高め、区政への参画、協働の基盤づくりを促進するために、区民がどのような情報を必要としているかを把握するとともに、誰にでも分かりやすい情報を提供することで、必要な情報を必要な人に届けていきます。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
区政に関心がある区民の割合	59.3%	61.2%	63.1%	65.0%
ホームページ訪問回数 (月平均)	642,500回	655,000回	668,000回	681,000回
フェイスブックのフォロワー数 (累計)	2,300	2,400	2,500	2,600
X (旧:ツイッター)のフォロワー数 (累計)	11,500	12,000	12,500	13,000
LINEの友だちの数 (累計)	11,500	13,000	14,500	16,000
広報実務担当者等研修の参加者数 (累計)	900人	1,100人	1,300人	1,500人

政策 14：積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進

重点事業（計画事業）

事業名	ホームページ・SNSによる情報発信			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 開かれた区政の実現に向け、より広い範囲の広報・広聴活動を行う。 親しみやすく開かれた区政の実現に向け、SNS（X（旧：ツイッター）・フェイスブック等）、メール配信システムを活用したより広い範囲の広報活動を行う。 各所管における事業等の情報を、より分かりやすく区民に対して発信するため、広報実務担当者（区職員）のスキルアップを図ります。 			
実績目標	本年度（見込み）	6年度	7年度	8年度
ホームページの更新回数	18,000回	18,500回	19,000回	19,500回
X（旧：ツイッター）の投稿回数	1,300回	1,350回	1,400回	1,450回
フェイスブックの投稿回数	1,200回	1,250回	1,300回	1,350回
YouTubeへの動画配信数（累計）	2,000本	2,200本	2,400本	2,600本
広報実務担当者等研修	実施	実施	実施	実施

事業名	様々な広報媒体の活用			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区報等の紙媒体やホームページ・SNS・無料電子ブックアプリ・多言語情報配信アプリ等のデジタル媒体を共に活用して、様々な属性・世代の区民が必要とする情報を、適時適切に提供できるよう取り組んでいきます。 各種広報媒体について、その特性を生かし、より分かりやすく、関心を持ち続けてもらえるような広報を推進します。 			
実績目標	本年度（見込み）	6年度	7年度	8年度
広報媒体数	10	12	12	12

事業名	情報公開制度の適正な運用			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区民が情報の公開を請求する権利を保障するとともに、電子申請による請求を推進・拡大するなど、区民への説明責任を果たすためのサービス向上に努めていきます。 			
実績目標	本年度（見込み）	6年度	7年度	8年度
請求に対する決定率	100%	100%	100%	100%
電子申請の件数	35件	40件	45件	50件

施策名

「窓口サービス等の充実」



目的・方向性

区民の利便性向上を図るとともに、職員の資質向上、事務の効率化を進め、更なる窓口サービス等の向上を目指します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
マイナンバーカード保有率	70.0%	80.0%	90.0%	100.0%
証明書自動交付サービス利用度 (住民票、印鑑登録証明書発行割合)	37.5%	40.0%	42.5%	45.0%
職員に対する感謝の声の件数 (区民の声)	45件	50件	55件	60件
職員に対する苦情の声の件数 (区民の声)	16件	14件	12件	10件

重点事業 (計画事業)

事業名	マイナンバーカードの普及促進及び活用			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> コンビニ等での証明書の発行、各種行政手続のオンライン申請等、区市町村や国等が提供する様々なサービスを利用することができるマイナンバーカードの普及を促進します。 マイナンバーカードを活用し、区の各種申請等における区民の利便性向上を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
マイナンバーカードに関する円滑な受付・交付	実施	実施	実施	実施
区報及びホームページ等を活用したPR	推進	推進	推進	推進
マイナンバーカードを活用した業務改善	実施	実施	実施	実施

政策 14：積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進

事業名	便利な税金の納付方法の積極的な周知			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 税金の納付手続について、ホームページ、お知らせを使用して、便利な納付方法に関する情報を積極的に提供していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
通知送付時のお知らせの封入	実施	実施	実施	実施
ホームページ等による情報提供	実施	実施	実施	実施

事業名	区民事務所の運営・管理			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 地域に身近な行政窓口として、利用頻度の高い住民票や印鑑証明等の発行などの業務を円滑に行います。 社会情勢の変化による取扱い事務の拡充に順応し、区民の要望に応えるようサービスの向上に努めます。 各地区町会連合会及び各地区委員会の活動拠点として、活動の支援を行います。 尾久区民事務所については、老朽化が進行しているため、再整備を検討していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
区民事務所における取扱件数	114 千件	115 千件	116 千件	118 千件
区民事務所利用度(住民票発行割合)	34.6%	34.8%	35.0%	35.2%

事業名	窓口の改善			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区民サービスの向上を図るため、電子申請の仕組みを活用し申請手続のオンライン化を推進していきます。 来庁者が目的の窓口へ円滑に進むことができるよう庁舎内の案内板の文字や大きさ、設置場所等一目で識別できるよう工夫していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
行政手続等のオンライン化【再掲】	152 手続	180 手続	200 手続	220 手続
転出手続全体に占めるオンライン申請の割合	20%	25%	30%	35%
本庁舎における窓口案内サインの改善	実施	実施	実施	実施

政策 14 : 積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進

事業名	計画的かつ体系的な職員育成【再掲(P148)】			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区民を幸せにするシステムの担い手としての役割を的確に果たすことができるよう、全ての職員のキャリア形成を支援し、計画的かつ体系的な育成を図るとともに、荒川区職員ビジネスカレッジの実施により、区職員としての見識を広げ、施策の更なる充実を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
ジョブローテーションによるOJT	実施	実施	実施	実施
DX ^(※1) ・ICTに関する研修	実施	実施	実施	実施
専門研修の充実・職務関連の資格取得支援	実施	実施	実施	実施
荒川区職員ビジネスカレッジ	実施	実施	実施	実施

※1 DXは「Digital Transformation (デジタル技術により業務作業などを変革させること)」の略称

施策名

「戦略的な政策形成と行政改革の推進」



目的・方向性

戦略的・計画的な政策形成を図るとともに、効率的・効果的な区政運営を推進することにより、一層の区民サービスの向上や施策の充実を図ります。

区民へ事務事業等を分かりやすく説明し、区政への参画意識を高めるとともに、成果重視やコスト意識の醸成など、引き続き職員の意識改革を進めます。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)			
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】	
区政に関心がある区民の割合【再掲】	59.3%	61.2%	63.1%	65.0%	
行革の取組項目数(※1)	170	175	180	185	

※1 「あらかわ区政経営戦略プラン」に基づく取組数

重点事業 (計画事業)

事業名	行政評価の推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 新公会計制度と行政評価とを連携することで、より精緻な財務情報に基づいた分析、評価を実現し、区民に対して、事務事業等をより分かりやすく説明していくとともに、これまで以上に職員の自発的な改善意識を醸成していきます。 あわせて、サンセット方式等を活用し、予め事業の終期を設定しておくなど、事業の徹底的な見直しによる歳出の抑制を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
新公会計制度に基づいた決算分析等公表	実施 (パンフレット作成を含む)	実施	実施	実施
休止・完了・改善・見直し事業の件数	22件	55件	60件	65件
新規充実事業件数	51件	55件	60件	65件

政策 15：目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進

事業名	様々な手法による業務の効率化等の促進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 組織全体で業務改善等を推進することにより、区民サービスの向上と業務の効率化に取り組みます。 クラウドファンディング等を活用し、自主財源を最大限確保します。 AI^(※1)やRPA^(※2)等のツールを積極的に活用するとともに、EBPM^(※3)等データを活用した政策形成等を推進することにより、区民サービスの向上とより一層の業務の効率化に全庁を挙げて取り組みます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
業務改善の取組の推進	推進	推進	推進	推進
クラウドファンディング等の活用【再掲】	実施	実施	実施	実施
データの利活用・EBPMの推進	推進	推進	推進	推進
行政手続等のオンライン化【再掲】	152 手続	180 手続	200 手続	220 手続
内部事務のデジタル化による業務効率化【再掲】	推進	推進	推進	推進

※1 AIは「Artificial Intelligence (人工知能)」の略称

※2 RPAは「Robotic Process Automation (ソフトウェアロボットによる業務自動化)」の略称

※3 EBPMは「Evidence Based Policy Making (証拠に基づく政策立案)」の略称

施策名

「健全な財政運営」



目的・方向性

安定した区政運営を行うためには、健全な財政運営が欠かせません。今後、小中学校や本庁舎などの多くの公共施設が老朽化に伴う更新時期を迎えるため、財政フレームを踏まえて中長期的に財政状況を見通し、起債や基金の適切な管理、財政構造の弾力性を測る指標である「経常収支比率」の適正な水準維持を目指します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第1期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
実質公債費比率	5%未満	5%未満	5%未満	5%未満
経常収支比率	85%程度	85%程度	85%程度	80%程度

重点事業（計画事業）

事業名	新公会計制度の活用			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 新公会計制度の導入で手に入る詳細な財務情報について、施設の管理・運営等に係るフルコストの把握や行政評価を通じた業務改善等、効果的に活用する方法を検討し、財政状況の改善につなげていきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
行政評価における活用	実施	実施	実施	実施
新公会計制度に基づいた決算分析等公表 【再掲】	実施 <small>(パンフレット作成含む)</small>	実施	実施	実施
新公会計制度に関する研修への参加人数 (延べ)	1,744人	1,811人	1,878人	1,945人

政策 15：目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進

事業名	財源の確保			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 財政フレームを踏まえて中長期的に財政収支を見通し、起債や基金を計画的に活用しながら適正な運用を図っていきます。 更なる徴収率向上による区税収入の安定的な確保や国庫補助金の活用に加え、クラウドファンディング等様々な方法を駆使した財源の確保に努めます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
基金・起債の計画的な活用	実施	実施	実施	実施
キャッシュレス・口座振替による納税の推進	実施	実施	実施	実施
納付案内センター等による滞納対策の強化	実施	実施	実施	実施
クラウドファンディング等の活用	実施	実施	実施	実施
自主財源比率の向上	28%程度	28%程度	28%程度	30%程度

施策名

「人材の活用と職員育成の充実」



目的・方向性

職員一人一人が、区民を幸せにするシステムの担い手として、高い専門性と知識を有し、持てる力を存分に発揮できる環境を整備することにより、区民の信頼と期待に的確に応え、より質の高い区民サービスの提供を図ります。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第3期)		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
能力開発研修の受講率	28.6%	30.0%	31.5%	33.0%
昇任選考受験率 (主任)	43.0%	45.0%	47.5%	50.0%
昇任選考受験率 (係長)	9.9%	12.0%	15.0%	18.0%

重点事業 (計画事業)

事業名	多様な人材の活用			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 高度化・複雑化する区民ニーズに的確に応え、質の高い区民サービスを提供するため、従来のゼネラリストの育成に加え、コア・コンピタンス (得意分野) を持つ有為な人材を確保し、その活用を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
経験者採用の実施	13人	実施	実施	実施
専門性の高い任期付職員・会計年度任用職員の活用	実施	実施	実施	実施
デジタル人材の採用・外部人材の活用	活用	職員採用・活用	職員採用・活用	職員採用・活用

政策 15：目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進

事業名	目標管理型人事制度の推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 職員一人一人が、高いモチベーションを維持しつつ、組織目標の実現に向けた職務目標を着実に達成できるよう、目標管理型人事制度による成果主義の更なる徹底を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
人事考課制度の活用	実施	実施	実施	実施
評価者研修	実施	実施	実施	実施

事業名	計画的かつ体系的な職員育成			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 区民を幸せにするシステムの担い手としての役割を的確に果たすことができるよう、全ての職員のキャリア形成を支援し、計画的かつ体系的な育成を図るとともに、荒川区職員ビジネスカレッジの実施により、区職員としての見識を広げ、施策の更なる充実を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
ジョブローテーションによるOJT	実施	実施	実施	実施
DX・ICTに関する研修	実施	実施	実施	実施
専門研修の充実・職務関連の資格取得支援	実施	実施	実施	実施
荒川区職員ビジネスカレッジ	実施	実施	実施	実施

事業名	職員の健康管理の推進及び仕事と家庭の両立支援			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 職員が仕事で高いパフォーマンスを発揮できるよう、その土台となる心身の健康管理の充実や職場環境の改善を図るとともに、職員のライフイベントに応じた切れ目のないキャリア支援を行い、仕事と家庭の両立を支援します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
メンタルヘルス対策	実施	実施	実施	実施
特定保健指導対象者の縮減	160人	155人	150人	145人
各職場における業務の効率化の推進	実施	実施	実施	実施
育児・介護を行う職員に向けた環境整備	充実	充実	充実	充実

施策名

「情報システムの適正な整備と安全確保」



目的・方向性

住民情報を取扱う業務系システムについては、標準システムに移行するとともに、申請手続のオンライン化を積極的に進め、区民サービスの向上を図ります。区の内部事務を処理する情報系システムについては、モバイル端末を導入し、いつでもどこでも業務を実施することができる環境を整備するとともに、グループウェアやファイルサーバ等の情報共有ツール等を活用して業務の効率化を図ります。

また、万全な情報セキュリティ対策を実施し、業務継続性と安全性を確保します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
オンライン化した申請手続数	152 手続	180 手続	200 手続	220 手続
業務に重大な影響を及ぼすシステム障害件数	0 件	0 件	0 件	0 件
外部からの不正アクセス、ウィルス等による被害件数	0 件	0 件	0 件	0 件

重点事業（計画事業）

事業名	デジタル化の推進
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 行政手続等のオンライン化を推進するとともに、AI、RPA等技術の活用や、国が進める地方公共団体の業務システムの統一・標準化に取り組み、行政のデジタル化を図ることで業務の効率化を推進します。 行政手続等のオンライン化と並行し、デジタルに不慣れな方に寄り添い、デジタルデバインド^(※1)対策を行います。 情報システムの導入、改修時にその必要性や費用対効果について審査を行い、適正な整備を行うとともに導入後も定期的にシステムや運用について評価し、課題の抽出、解決を図ることで効率的に運用します。

政策 15：目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進

実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
行政手続等のオンライン化	152 手続	180 手続	200 手続	220 手続
業務システムの標準化	準備・検討	一部構築・移行	構築・移行	運用
標準化に伴うガバナメントクラウドへの移行	検討	構築・移行	構築・移行	運用
内部事務のデジタル化による業務効率化	推進	推進	推進	推進
生成AIの活用	試行	検証・活用	実施	実施
情報システムの評価・効率的運用	評価・改善	評価・改善	評価・改善	評価・改善

※1 インターネット等の情報通信技術を利用できる者と利用できない者との間に生じる格差のこと

事業名	情報システムの業務継続性と安全性の確保			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> いつでもどこでも業務を実施することができる環境を整備し、高い業務継続性を確保するため、セキュリティの高いテレワーク環境を拡充します。 全職員を対象とした情報セキュリティに関する研修を継続して実施し、職員一人一人の情報セキュリティの意識を向上させます。 業務継続計画（ICT-BCP）に基づき、システム障害対応や、業務継続に必要なCSIRT（情報セキュリティに関する統一的な窓口）訓練、災害時対応訓練、サイバー攻撃対応訓練等の訓練を継続して実施します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
安全なテレワーク環境の整備	試行・検証	試行・検証	導入	運用
端末への顔認証の導入	検討	導入	運用	運用
職員等を対象とした情報セキュリティに関するeラーニング研修	2 コースを実施 (個人情報保護コース、情報セキュリティコース)	実施	実施	実施
業務継続訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> CSIRT訓練 災害時対応訓練 サイバー攻撃対応訓練の実施 	実施	実施	実施

施策名

「公共施設等の効率的な活用と適正な管理」



目的・方向性

限られた財源を有効に活用し、必要な公共サービスを安全に提供していくため、区民ニーズを踏まえた更新・再配置の実施に加え、ライフサイクルコスト（建設、維持管理・運営等経費）の面からも適切な運営を図っていきます。

また、管理に当たっては、計画的な予防保全を実施することで、公共施設等の長寿命化を図ります。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第3期）		
	5年度	6年度	7年度	8年度 【基本計画最終年度】
公共施設の延床面積	46万㎡	46万㎡	46万㎡	46万㎡

重点事業（計画事業）

事業名	公共施設等の適正な管理			
実施方針	・「公共施設等総合管理計画」等に基づき、計画的かつ効率的な公共施設等の活用と適正な管理に取り組みます。			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
公共施設等総合管理計画等の推進	実施	実施	実施	改定
予防保全の計画的な実施	実施	実施	実施	実施
施設分析シート（行政評価）の活用	実施	実施	実施	実施

政策 15：目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進

事業名	公共施設等の建替え及び大規模改修			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化に対応するため、計画的に建替えや大規模改修を推進します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	6年度	7年度	8年度
本庁舎の建替え	基本方針の作成	基礎調査	基本構想・ 計画の策定	基本構想・ 計画の策定
サンパール荒川の建 替え	検討	検討	検討	検討
学校施設の建替え計 画【再掲】	調査・検討	調査・検討	策定	実施
学校施設の改修【再 掲】	実施	実施	実施	実施
グリーンハイム荒川 【再掲】(事業名：特別養護老人 ホームのリニューアル)	設計	設計	改修	改修
南千住図書館の改修 【再掲】	調査・実施	調査・実施	調査・実施	改修工事
荒川遊園スポーツハ ウスの改修及び管理 運営方法の見直し【再 掲】	設計	設計	改修工事	改修工事・ 再開